

フィットネスバイクによる仮想スタンプラリーシステム 「うごスタ」

近畿大学うごスタチーム
(代表：溝淵昭二)

キーワード VR、健康、観光、行動変容、行動誘導

フィットネスバイクで運動しながら、仮想空間上でスタンプラリーを行える仕組みです(図1)。Google社の提供する地理情報サービスを利用することにより、地球上の様々な場所の景観や地形を楽しみながら、チェックポイント巡り、スタンプを収集することができます(図2)。

本システムは、健康や観光の分野で利用されることを目指して開発しています。フィットネスバイクにおける運動は、単調なため継続して利用することが難しい場合があります。本システムでは、VRとスタンプラリーを組み合わせることで、単調さの軽減と継続利用への動機づけを行っています。また、旅行やイベントに赴く際には、入念に計画を進めておきたい場合があります。本システムでは、地球上の現実空間と対応した仮想空間を利用者に提示することで、その支援を行います。

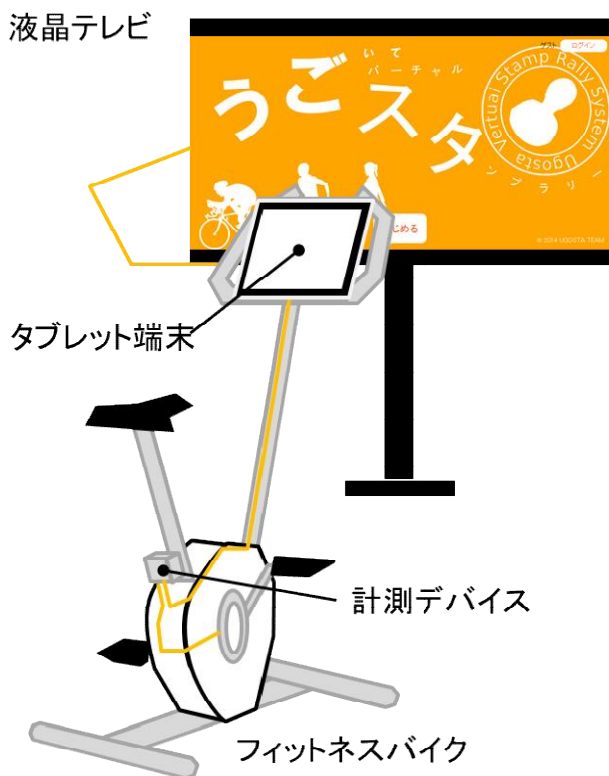
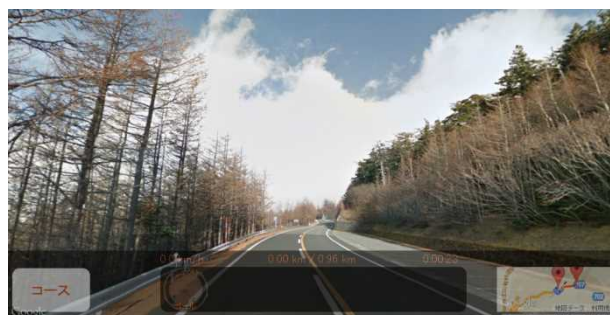


図1 全体構成



シーンモード 走行している場所の風景を表示



マップモード 走行している場所の地図を表示

図2 実行画面